

決算審査 Q&A

令和3年度の決算認定議案を9月定例会において決算審査特別委員会に付託しました。同委員会では、付託された議案について、常任委員会所管ごとの2分科会に分割し、計4日間にわたって慎重に審査しました。決算の審査にあたり、監査委員の意見を踏まえ、議論された内容の一部を紹介します。

監査委員意見（一部抜粋）

令和3年度の決算は、歳入240億5312万2000円、歳出231億1225万1000円となり、歳入・歳出ともに前年度と比較して減少しており、実質収支は5億7102万4000円の黒字となっています。しかしながら、財政力の低い状態が続いていることから、今後も最小の経費で最大の効果を上げることができるよう行財政運営に努めてください。

決算審査特別委員会

酒永光志委員長意見

令和3年度一般会計、特別会計および企業会計決算については、決算審査特別委員会において、行政の目的とする地域住民の福祉の増進のためにどのような効果を上げることができたかなどの行政効果の観点から慎重に審査の結果、適法にして健全な財政運営に努めていることを認め、全会一致で可決および認定することに決しました。

労働対策事業

職業無料相談所では、障害のある方からの相談には対応できず、呉のハローワークに就業相談に行くことを勧めるようだが、市はこの環境をどう考えているのか。

社会福祉協議会とも話をして、今後そのようなことのないように徹底していきます。

自治会への加入

加入率が下がり、地域活動の担い手が不足している。市は移住促進と並行して自治会加入促進をしているのか。

空き家バンクを紹介する際に自治会加入を促すほか、自治会にできるだけ入ってもらえるようアパートの管理会社とも連携を強化します。

急傾斜地の草刈り

県から事務移譲されている急傾斜地維持修繕箇所は、どれだけあるのか。草刈りを要望しても何年か待たないといけない状況だが改善できないのか。

県の急傾斜地が115カ所あり、順次対応しています。なるべく早く要望にお応えできるよう、県へしっかり要望していきます。



民生委員の欠員

民生委員が13人も欠員している状況だが。

現在の定員は合併時の定数を引き継いでいて、大柿町の定数が他地域と比べて多く、欠員も多い状況です。令和7年度の一斉改選までに現状に即した適正な定員の見直しを検討します。

ホストタウン交流事業

オリンピックに関連する本事業は、今後も継続するのか、また本事業の効果は。

本事業は今年度で終了しますが、国際交流事業として事業を継承していきます。効果については、競泳選手とのオンライン交流が続いており、平和の大切さなどを伝えることができました。



防災用備蓄倉庫設置事業

建物面積31・87㎡の新築工事費用が848万円ということは、一坪あたり約80万円で大変高額ではないか。

建設地の一部が土砂災害浸水区域にかかっているため、基礎の部分のかさ上げをしています。大部分はその工事費です。



有害鳥獣対策事業

「イノシシ110番」に電話をしても協力してもらえないとの声を聞くが状況は。

2人いる相談員を介して、有害鳥獣保護班に民の設置を依頼しています。また、捕まったイノシシの処分も市の実施隊が行っています。



市有住宅団地の分譲

令和2年度決算の課題で、「条件設定の見直し等を行い、売却促進に努める」となっているが、その後の状況はどうか。

時期が長引くほど魅力が薄れていくことから、現在の土地価格の下落率などを勘案し、令和4年4月から価格の見直しをしています。

定住促進通学費支援事業

現在、補助上限額が費用の3分の1となっているが、さらに補助率を上げて人口減少問題や移住・定住促進につながるような取り組みをしようか。

本事業の令和3年度決算額は2019万円です。市の財政状況も勘案しながら検討します。

